

2010年3月期 決算説明会

2010年4月26日

SBIベリトランス株式会社

本資料に掲載されている事項は、SBIベリトランス株式会社のご案内等のほか、当社の事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。なお、当社は、本資料に含まれた情報の完全性及び事業戦略など将来にかかる部分については保証するものではありません。また、本資料の内容は予告なしに変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

第1部 2010年3月期 連結業績概要

第2部 プロダクトライン別事業概況

第3部 中期経営計画について

第1部

2010年3月期 連結業績概要

(2009年4月1日～2010年3月31日)

2010年3月期 連結業績ハイライト

① 計画通りの成長と新規事業投資を両立

- 売上高、利益の全項目において、過去最高を更新
 - EC市場の拡大に伴い、決済サービス事業が引き続き好調
-

② 次世代システム「VeriTrans3G」をリリース

- 非決済サービスとの融合による「高機能」と「低価格」の両立
 - OEM提供を可能にし、業界再編を主導
-

③ 非決済面で、合併形態での新会社を設立

- 2009年11月に「SBIリサーチ株式会社」(出資比率:66.7%)
- 2010年1月に「SBIナビ株式会社」(出資比率:90%)

2010年3月期 連結決算業績

(単位:百万円)

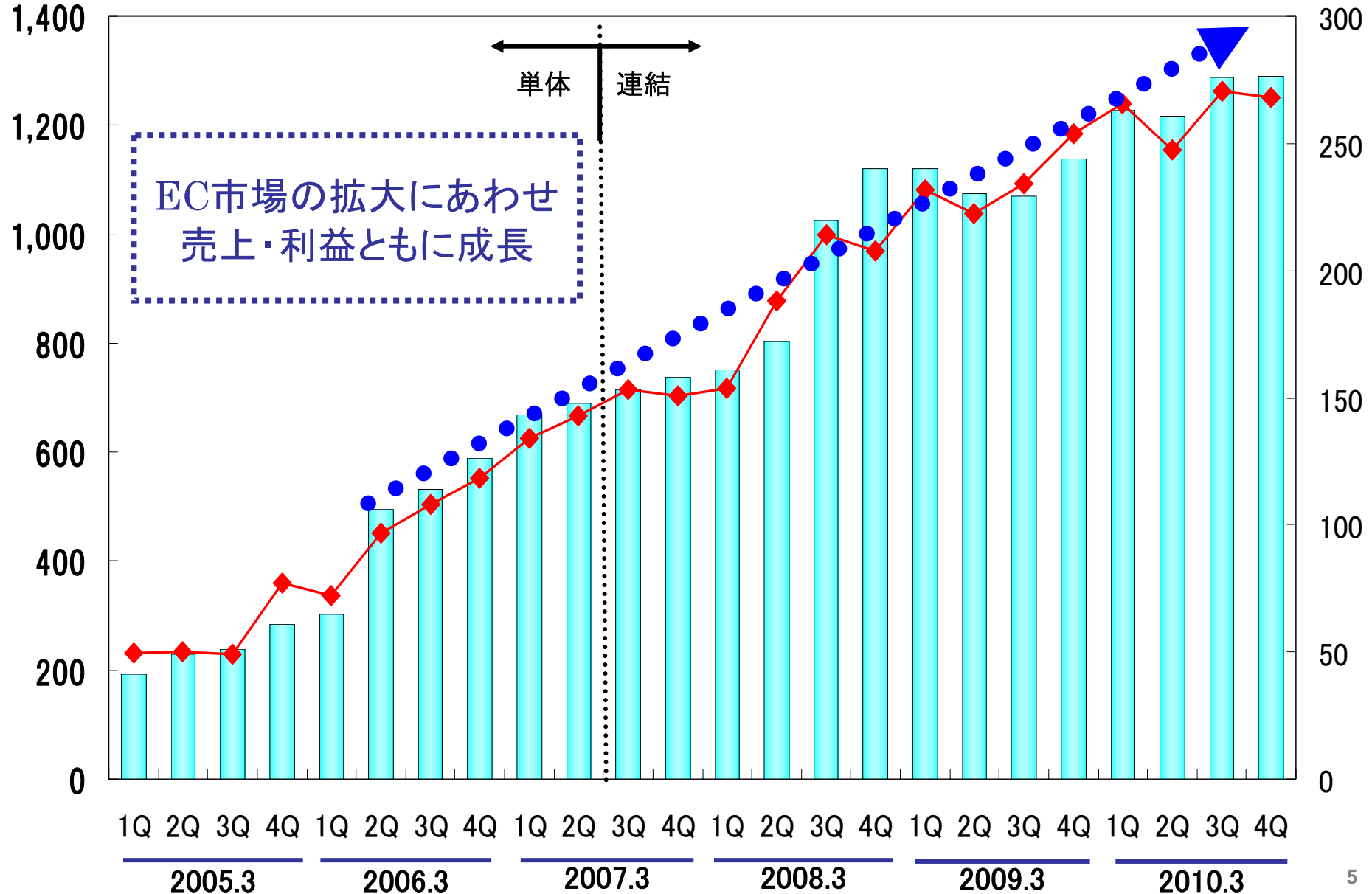
	2009年3月期	2010年3月期	前年同期比 増減率(%)
売上高	4,402	5,024	+ 14.1
営業利益	921	1,016	+ 10.3
経常利益	942	1,051	+ 11.6
当期純利益	561	613	+ 9.3

売上・利益の全項目において**過去最高を更新**

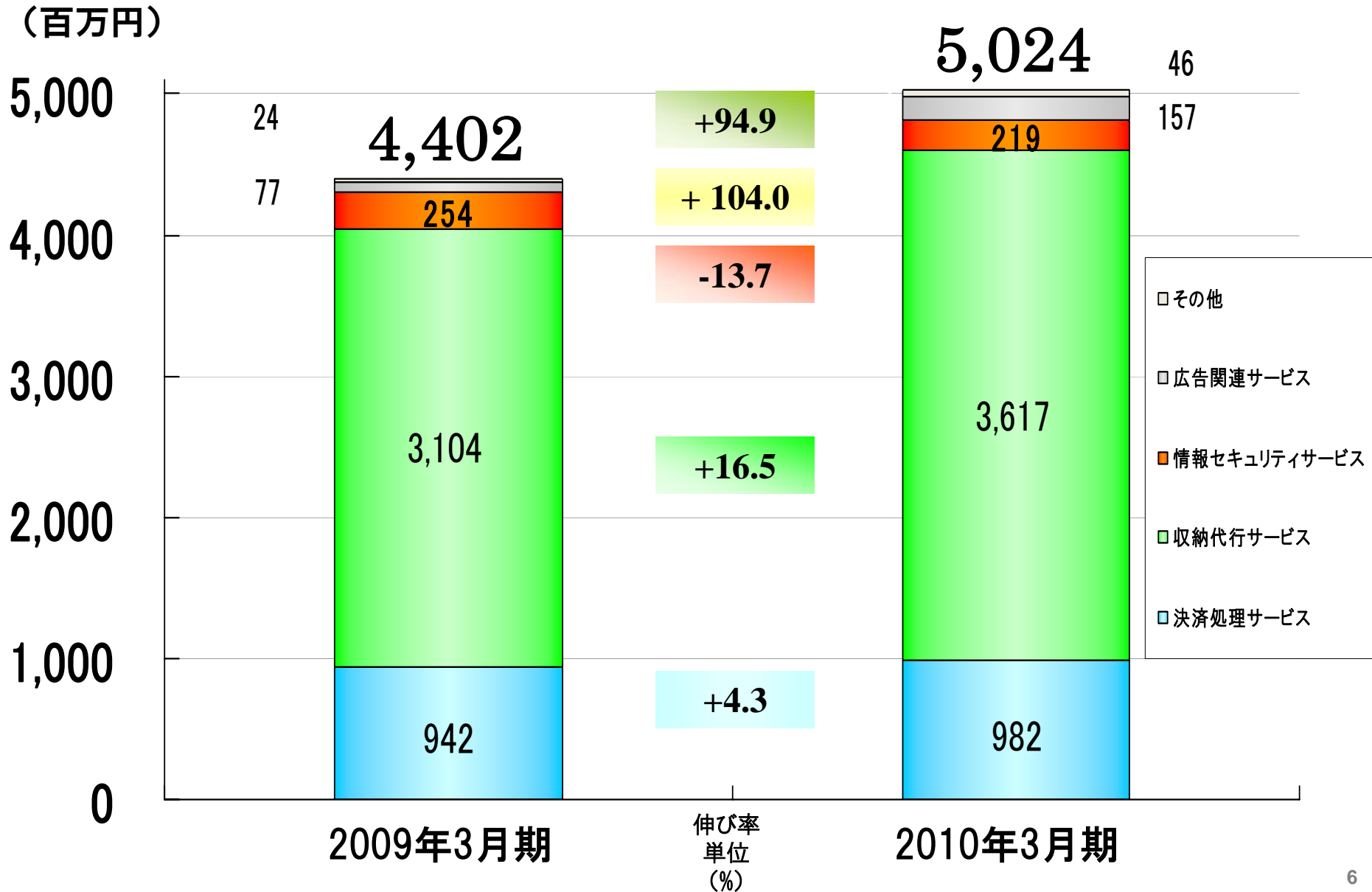
売上高・経常利益の推移

(売上：百万円)

(経常利益：百万円)

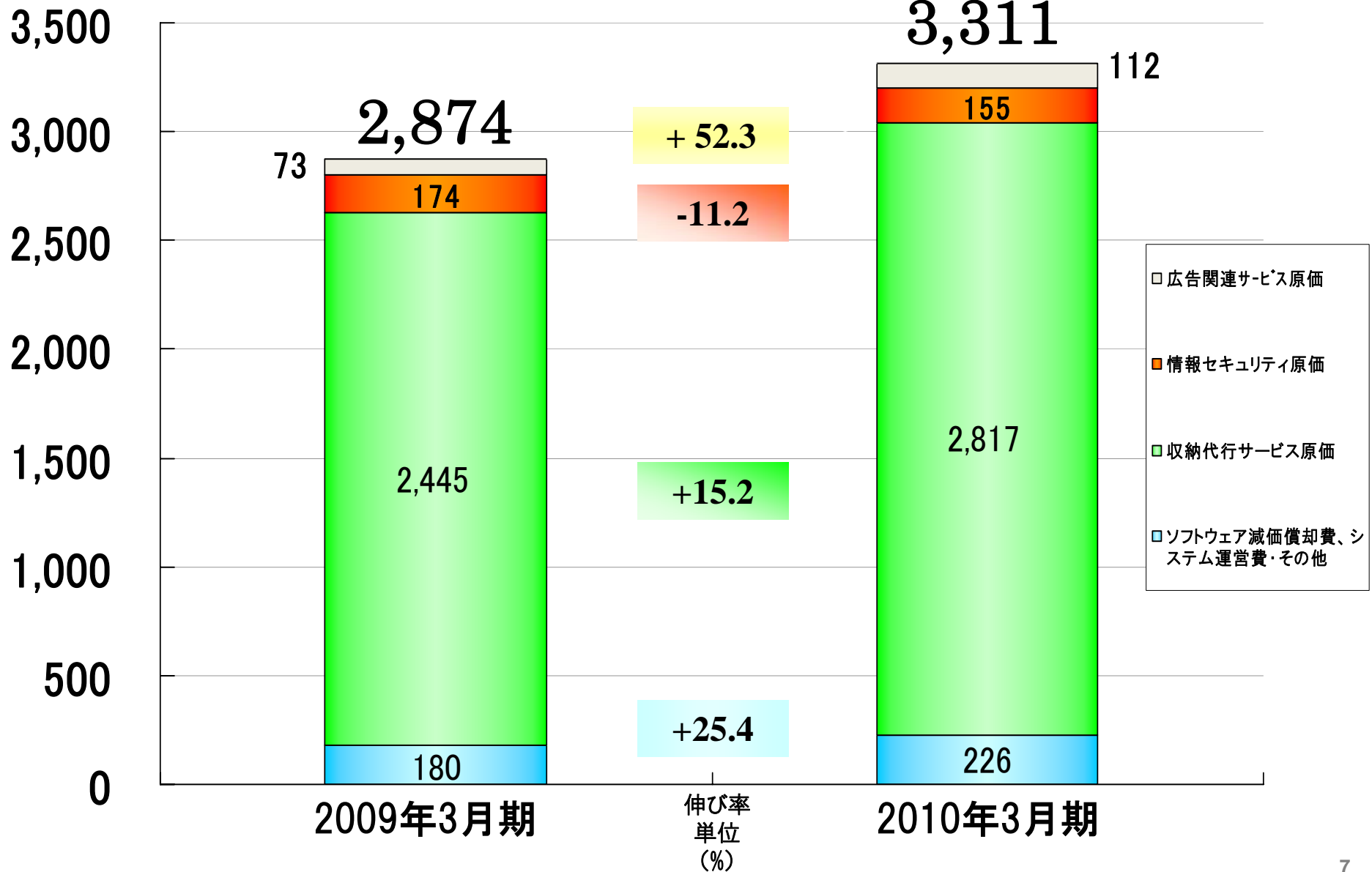


セグメント別売上構成



売上原価の推移

(百万円)



販管費の推移

新規事業にかかる人員及び業務委託費等が増加

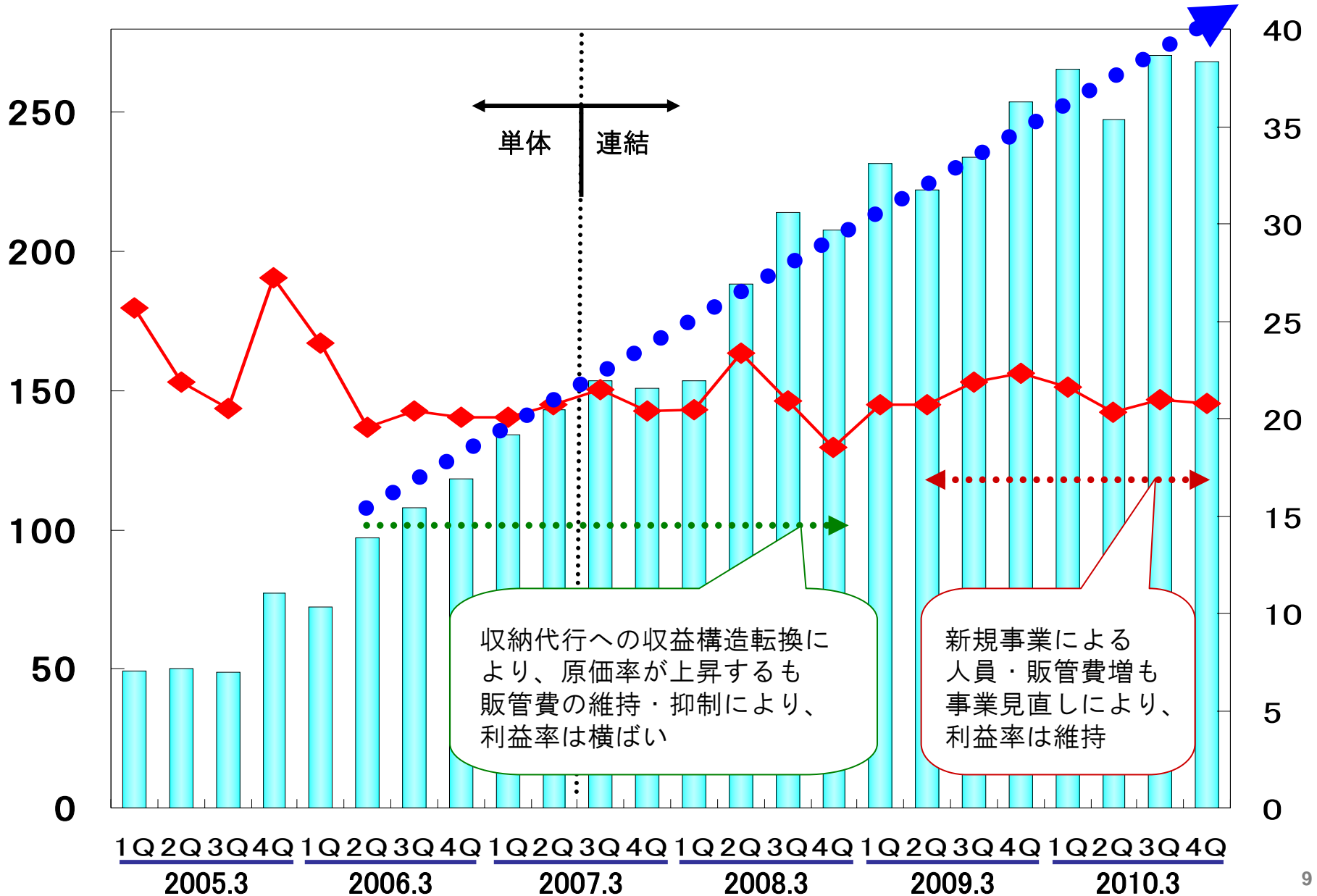
(百万円)

項目	2009年 3月期	2010年 3月期	前年同期比	増減要因
販管費合計	607	695	+14.6%	
人件費	359	379	+5.5%	新規事業等にかかる人員増
業務委託費等の取引 関係費	126	186	+48.0%	PCI-DSS更新に掛かる 各種委託費用増加
不動産関係費	40	42	+5.0%	事務所拡張によるコスト増
事務費・その他	80	86	+7.7%	
売上高販管費率(%)	12.1	13.8		

経常利益の推移

(経常利益: 百万円)

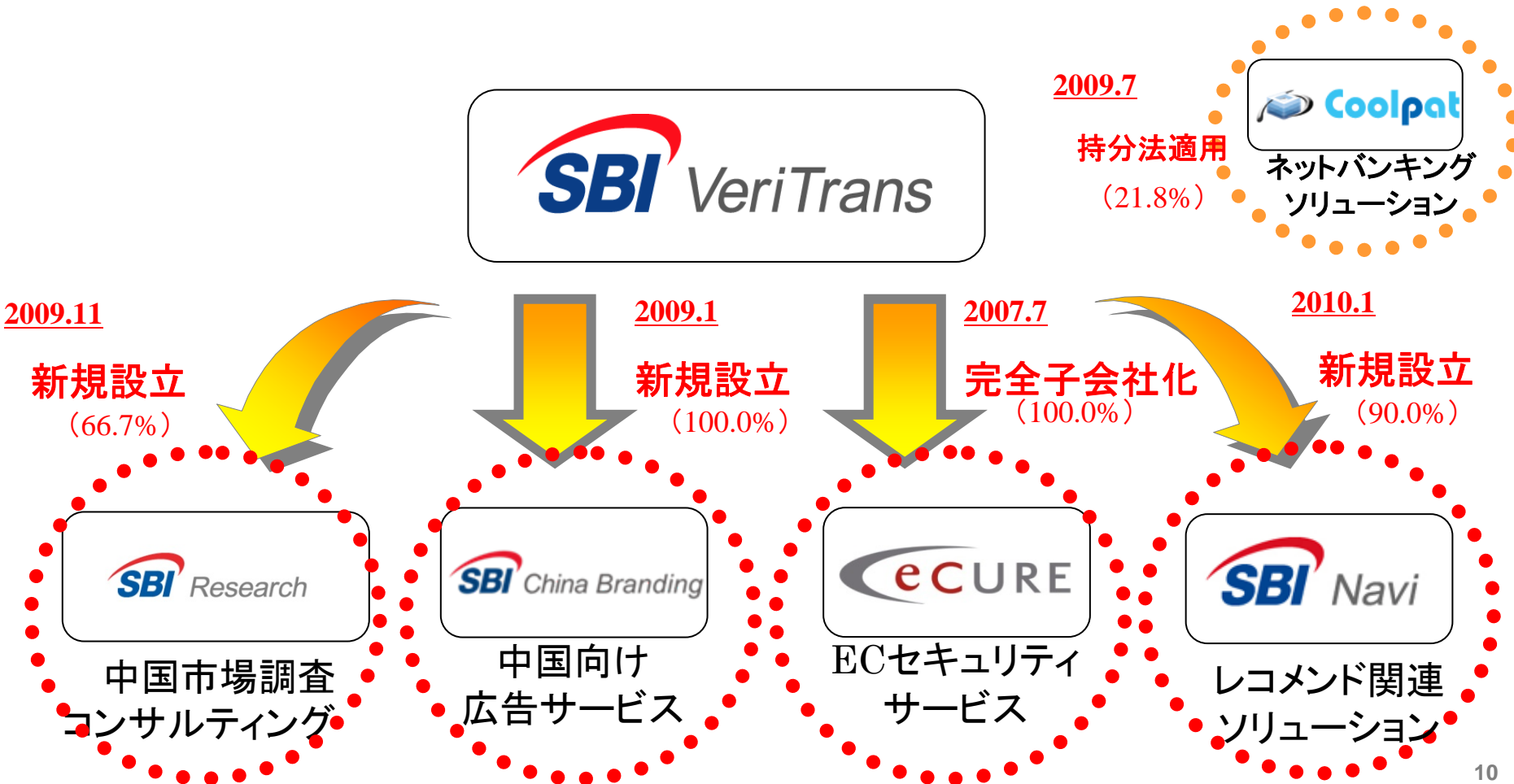
(経常利益率: %)



当社グループについて

2010年3月末時点で、連結子会社4社、持分法適用1社

(2009年11月末をもって、株式会社エフカフェが持分法適用から除外)



第2部

プロダクトライン別業績概況

(1) 決済サービス事業

決済サービス事業ハイライト

① 店舗数、トランザクション数ともに順調に増加

- 店舗数は、前年同期比866店舗純増の3,583店舗に
 - トランザクション数は、前年同期比14.7%増の約5900万件
-

② 対応金融機関が増加し、総合決済が強化

- 銀聯網決済において、中国4大銀行への対応が完了
 - 「電子マネー」関連サービスがさらに充実
-

③ 次世代システム「VeriTrans3G」のサービスを開始

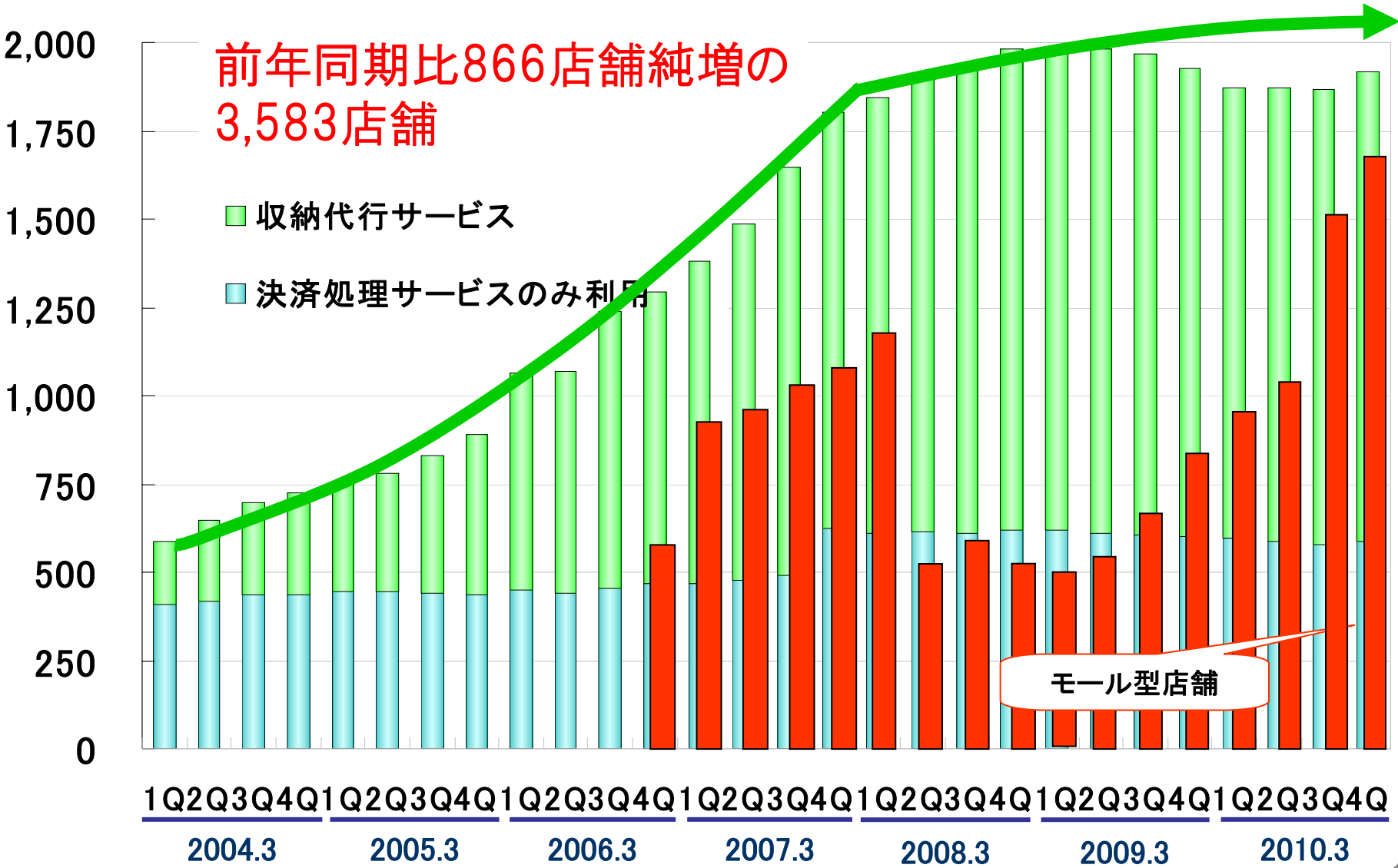
- 品質・機能性のさらなる強化(総合決済・セキュリティ)
- 圧倒的な価格競争力(従来比 約1/3)

利用店舗数の推移

(店舗数)

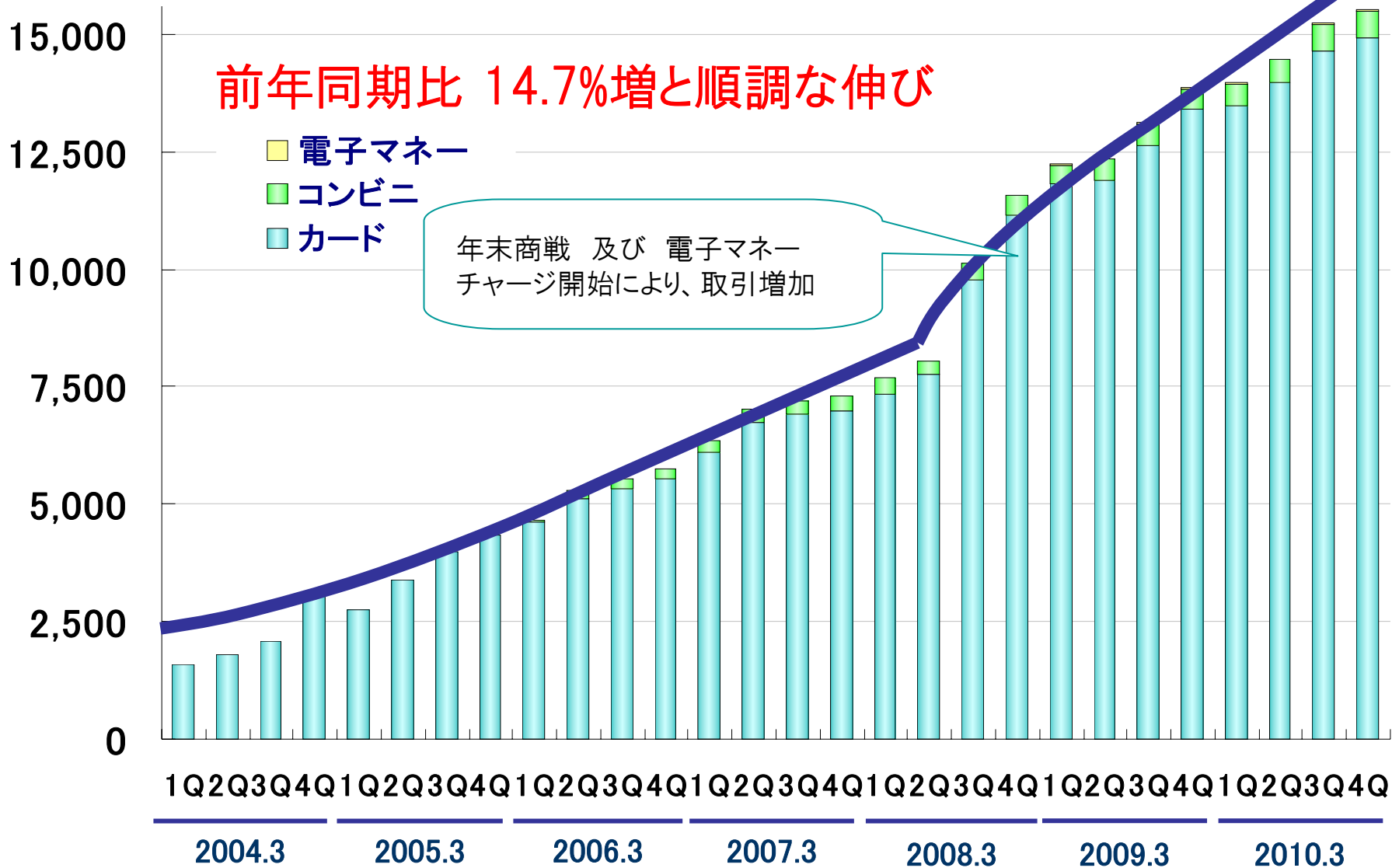
前年同期比866店舗純増の
3,583店舗

- 収納代行サービス
- 決済処理サービスのみ利用



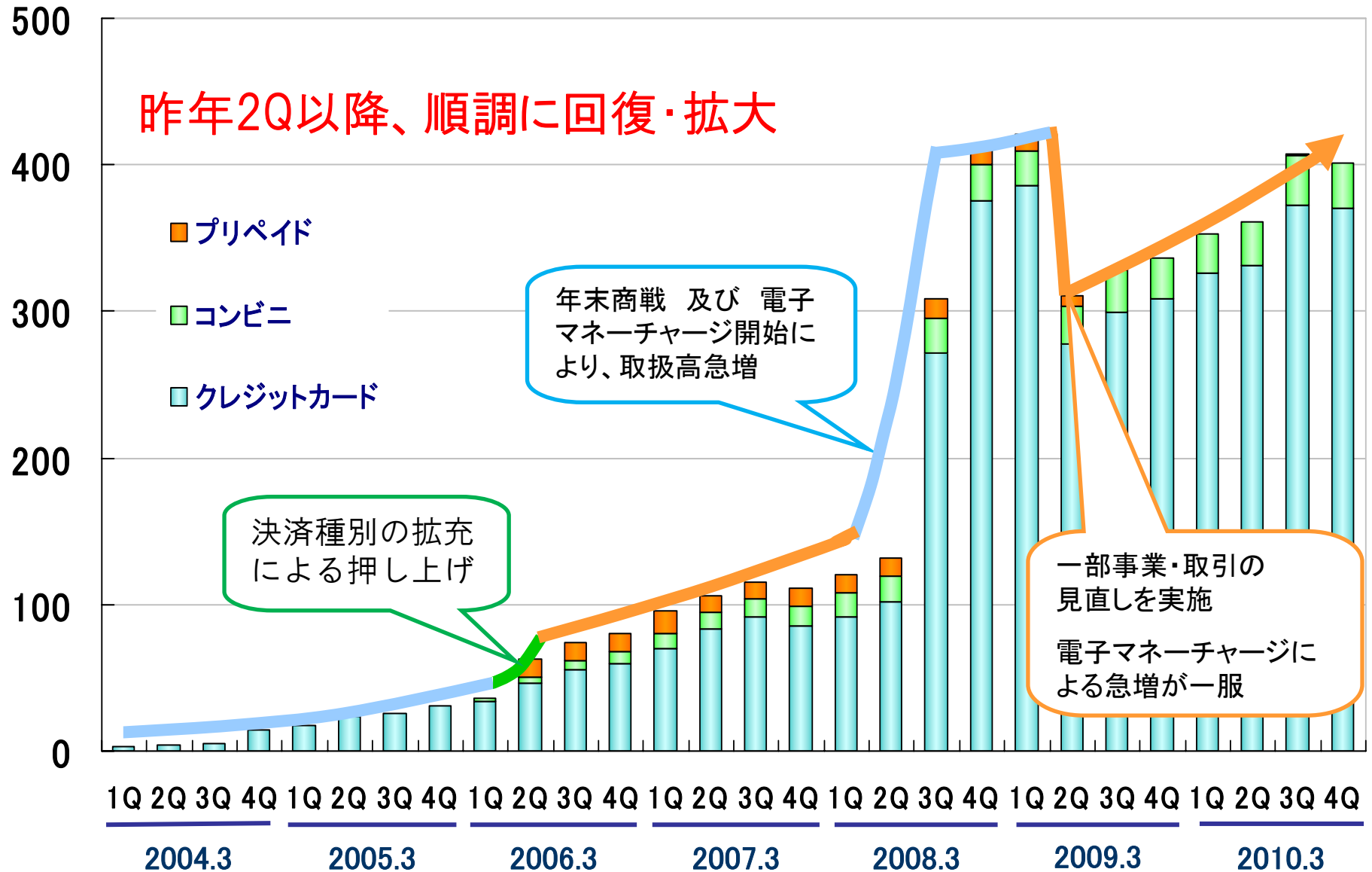
トランザクション件数の推移

(トランザクション:千件)



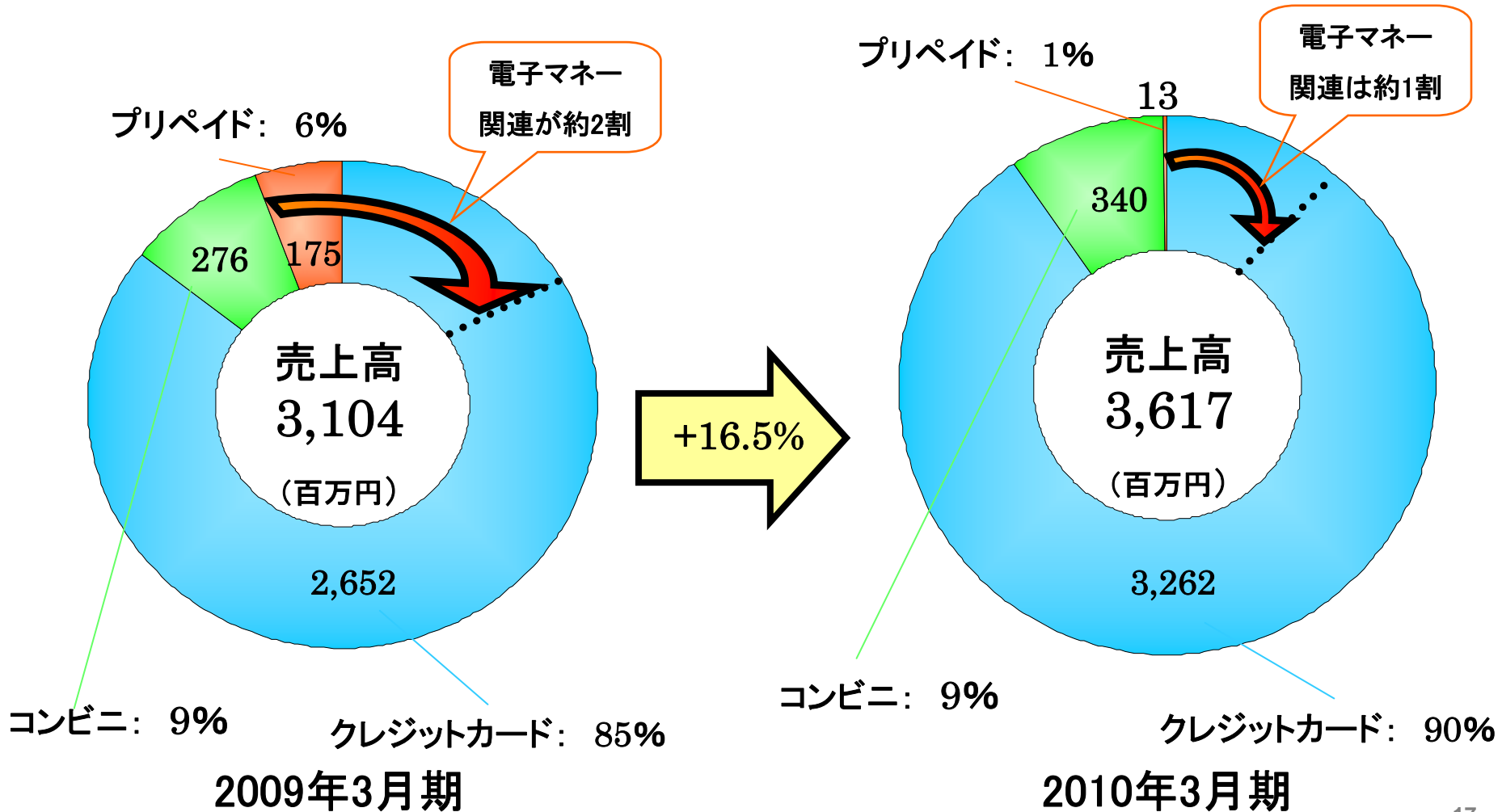
収納代行サービスの取扱高の推移

(取扱高:億円)



決済種類別 収納代行サービス 売上構成

プリペイド売上が大幅減少も、ニケタの伸び

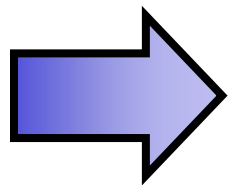


次世代システム VeriTrans 3G について

「VeriTrans3G」のコンセプト

圧倒的な機能差別化、コスト競争力

- ① 機能性の一層の向上
- ② 圧倒的な低価格（従来比 約1/3）
- ③ 非決済サービスとの統合



OEM提供を可能とし、業界再編を主導

①-1 総合決済のさらなる強化

■ クレジットカード決済

現在ECで、最も利用される決済手段です。セキュリティ面での不安に対しては、3Dセキュアなどのソリューションも提供されています。



■ コンビニ決済

クレジットカードを敬遠する消費者や、カードを持たない未成年層をカバーします。インターネット上で番号を払い出す運用であり、従来の払込伝票を郵送するコストや手間が発生しません。



■ 電子マネー決済

普及が目覚ましい電子マネーのうち、最も普及が進んでいるEdy/suicaをECサイトで導入できます。小額な決済までカバーすることが可能です。



■ 銀行決済

全国主要金融機関及び郵貯のATM 及び インターネットバンキングを支払い窓口とすることができます。オンライン方式により、エンドユーザは口座情報・金額の入力が不要であり、店舗も入金つけあわせが容易です。



SBリーベリトランスから一括提供します

2009年
発売開始

■ 海外向け決済サービス

発行枚数20億枚を誇る中国版デビットカードである「銀聯ネット決済」及び全世界2億アカウントのPayPal決済で、海外向けに商品を販売したい国内のEコマース事業者様を支援します



①-2 セキュリティの更なる強化

SBI
ベリタンス

PCI DSSを前提としたシステム・運用設計

加盟店

もたざる決済(カード番号を持たずに
決済できる仕組み)を一層強化

本人認証

3-D Secureとセキュリティコードの併用、
さらなる拡張性にも配慮

② 圧倒的な価格競争力

従来システムに比較して、約1/3の価格

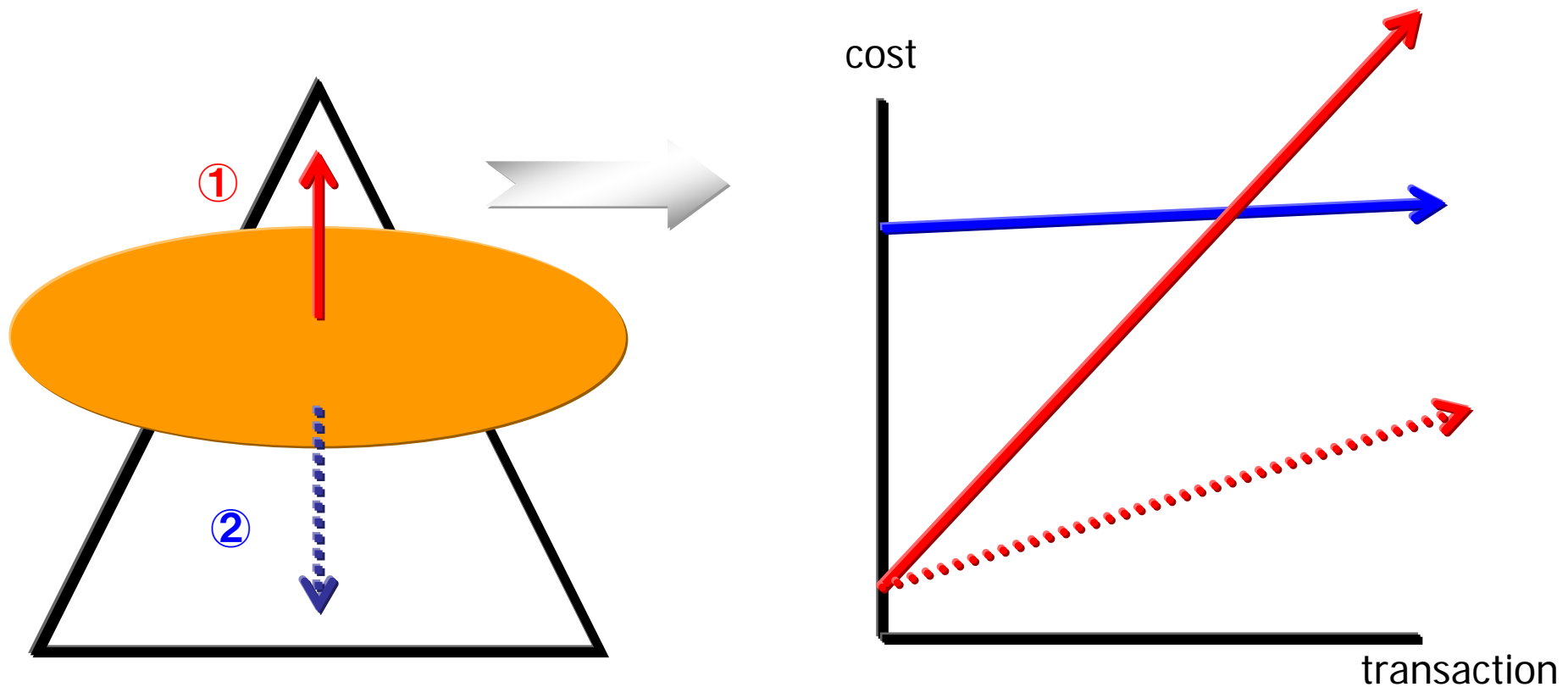
VeriTrans **3G**

	従来システム	VeriTrans 3G
決済手数料	売上高の3~5%程度	
初期費用・月額基本料	(初期)10万円・(月額)2万円	(初期)10万円・(月額)2万円
決済代行手段	「クレジットカード」「銀行振込み」「コンビニ」「電子マネー」決済の <u>いずれか1つ</u>	「クレジットカード」「銀行振込み」「コンビニ」「電子マネー」「銀聯網」 <u>決済の全て</u>
1件あたり手数料	15円	5円(※)
その他	—	中国人消費者向けECサイト「 佰宜杰.com(バイジェイドットコム) への出店基本料を無料に

(※) SBIペリトランスは、ECサイト決済完了画面で消費者の購買履歴などを基に、その消費者に合わせたカード会社のキャンペーン情報などを表示するサービスを提案しています。従来比約1/3での決済手数料のご提供は、ECサイトの決済完了画面枠を提供していただける事業者を対象にしたものです。

② 新価格におけるターゲット層

システムを内製している大手企業が対象に



カード番号の不保持により、安全性の向上が期待される

③-1 決済連動型広告との連動

決済連動型広告サービスについて

- 決済システム利用料(トランザクション料)の低価格化を実現するための取り組みです。
- 消費者が入力した決済情報に応じ、カード会社などのインフォメーションバナーを、EC事業者様サイト(決済終了画面)に表示していただきます。(表示イメージは、以下参照。)
- 消費者にとっては、自身が保有するカードに関連したお勧め情報やキャンペーンなど、有益な関連情報が表示されます。

※ 本サービスは、当初オリジナルサービスであり、特許出願中です。

サービスイメージ

The image displays three sequential screenshots of the trAd Shop website's payment process:

- 決済選択画面 (Payment Selection Screen):** Shows the '支払い手段選択' (Payment Method Selection) section with options: ● クレジットカード決済 (Credit Card Payment), ○ コンビニ決済 (Convenience Store Payment), and ○ 銀行/郵貯ATM決済 (Bank/Post Office ATM Payment).
- カード情報入力画面 (Card Information Input Screen):** Shows the 'カード情報入力' (Card Information Input) section with fields for 'クレジットカード番号' (Credit Card Number), 'お名前' (Name), and '有効期限' (Expiration Date).
- 決済完了画面 (Payment Completed Screen):** Shows the '決済完了' (Payment Completed) screen with a promotional banner for JCB cards: 'JCBカードで大満足。使ってトクするぐるたびキャンペーン' (Satisfied with JCB Card. Use and benefit from the GURUTABI Campaign). The banner includes details about a lucky draw and a '今すぐ登録へ' (Register Now) button.

③-2 国際展開との連動

3G（収納代行タイプ）利用顧客は、
佰宜杰（バイジエイ）.com出店基本料が無料*



① 言葉の壁
→ 翻訳サービス

② 物流の壁
→ 国内倉庫+EMS

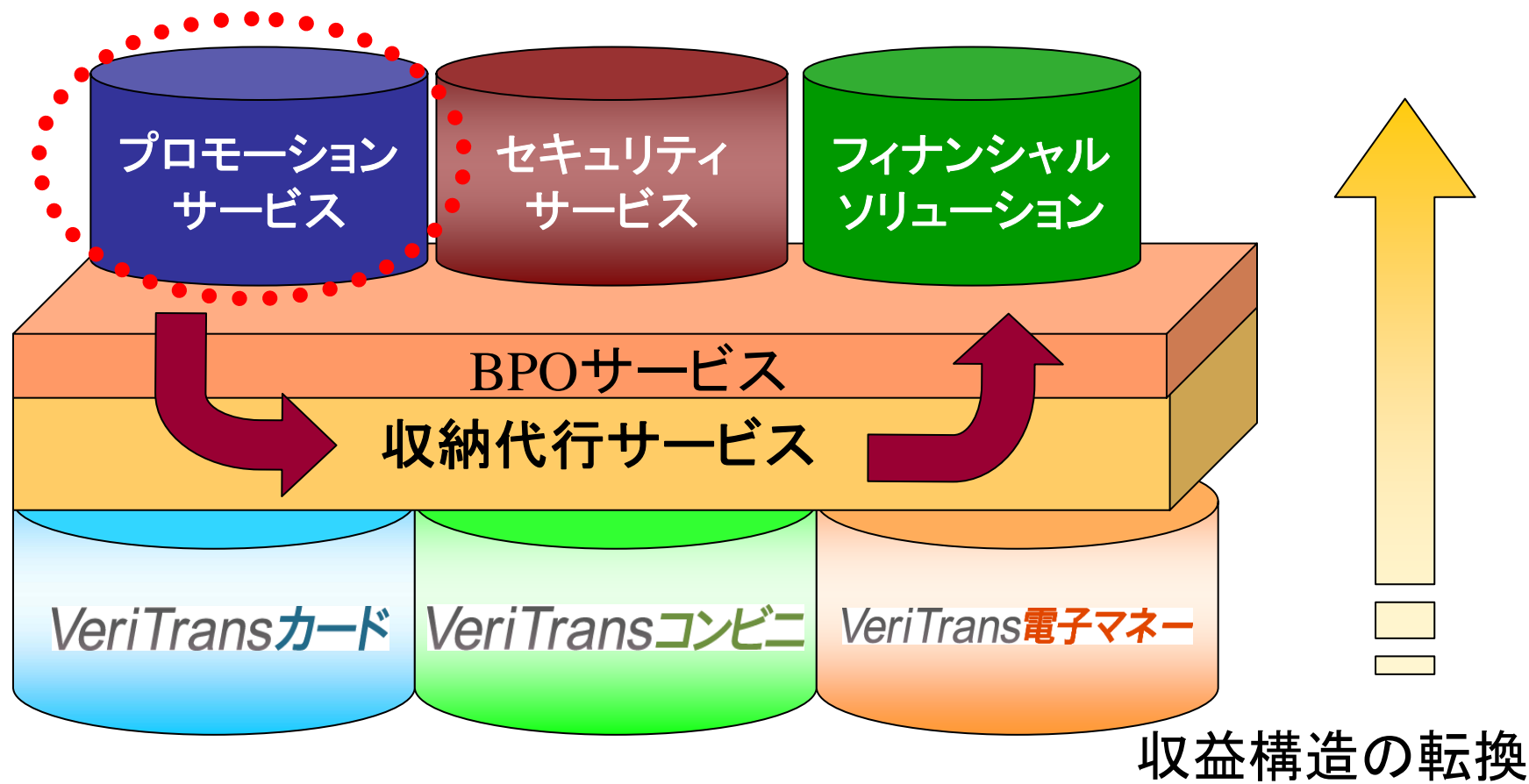
③ 決済の壁
→ 銀聯ネット決済

*モール運営手数料7%（通常契約5%）が売上金額に応じて、課金されます。

(2) 広告関連事業(プロモーションサービス)

総合ECインフラサービス事業者化の推進

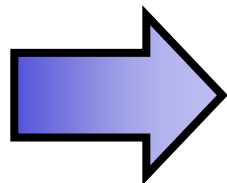
決済基盤を土台に、各種サービスを展開



顧客企業の取扱高増加を支援

単なる広告代理店ではない、幅広い手段

- **プロモーション関連ソリューションの提供**
(SaaS/ASP型でのサービス提供)
- **EC関連広告サービス**
(代理販売に加え、自社メディアの提供)



金融機関、EC事業者中心に展開

(3) 情報セキュリティサービス事業

eCURE株式会社

2010年3月期 決算業績

(単位:百万円)

	2009年3月期	2010年3月期	前期比 増減率(%)
売上高	259	222	△ 14.0
営業利益	33	32	△ 3.0
経常利益	37	34	△ 8.7
当期純利益	22	21	△ 7.1

経常利益率は、4-6月期(7.6%)を底に、
7-9月期以降は、19%へと大幅に改善

ウェブ改ざんチェック、解析サービスを開始

「SQLインジェクション」や「Gumblarウイルス」対策、EC事業者・金融機関にサービス提供を計画

ウェブサイトを改ざんされると、賠償問題やブランド力低下など、莫大な被害が予想されます。

改ざんされたことに気づかない



- 問題点**
- 専任のウェブマスターが不在。
 - 画面上は不審な変更が無いので、詳細なチェックは行っていなかった。

最新の脅威は、ウェブサイトの脆弱性が無くても改ざん — Gumblarの例

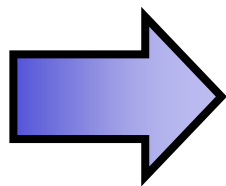


- 問題点**
- 新種のマルウェアの脅威。
 - ウェブサイトに脆弱性が無くても改ざんされる。

「月刊 カードウェーブ」の出版権を取得

国内唯一のカードビジネス専門誌を今春復刊

- ① クレジットカード・電子マネー
- ② ポイントカード・CRM・認証システム
- ③ ICカード・非接触ICカード



「電子決済総覧」「ICカード総覧」
「NFC総覧」なども、順次刊行

(4) 海外事業の進捗について

「VeriTrans銀聯ネット決済」(2009年1月~)

日本初、世界でも中国・香港を除き初めて！

銀聯(ChinaUnionPay)カードとは？

発行枚数21億枚の決済機能付キャッシュカード

- ① 200を超える中国の銀行が発行
- ② 日本でも12,300店舗が加盟
- ③ 高い決済単価を誇る

海外事業の地域・事業による分類

決済を皮切りに、ECインフラサービスを展開

決済事業

ECインフラ

中国・アジア

北米・欧州

① 銀聯網決済サービス

② [Buy-J.com](#)

③ [JJ-street](#)

④ SBIチャイナブランディング

⑤ [ECAA](#)

⑦ [SBIリサーチ](#)

⑥ PayPal

海外市場向けEC展開のロードマップ

各フェーズにおいてワンストップでのサポートを実施

フェーズ1 (モール)

- ・モール出店
- ・商品準備のみ
- ・モール内での制約

佰宜杰.com

フェーズ2 (自社サイト構築)

- ・自社ブランド
- ・自由度のあるサイト
(デザインその他)
- ・インフラの個別準備

ECAA等

フェーズ3 (現法での販売)

- ・現地法人
- ・現地在庫
(無在庫も可能)
- ・現地法令への対応

フェーズ0 (リード型EC)

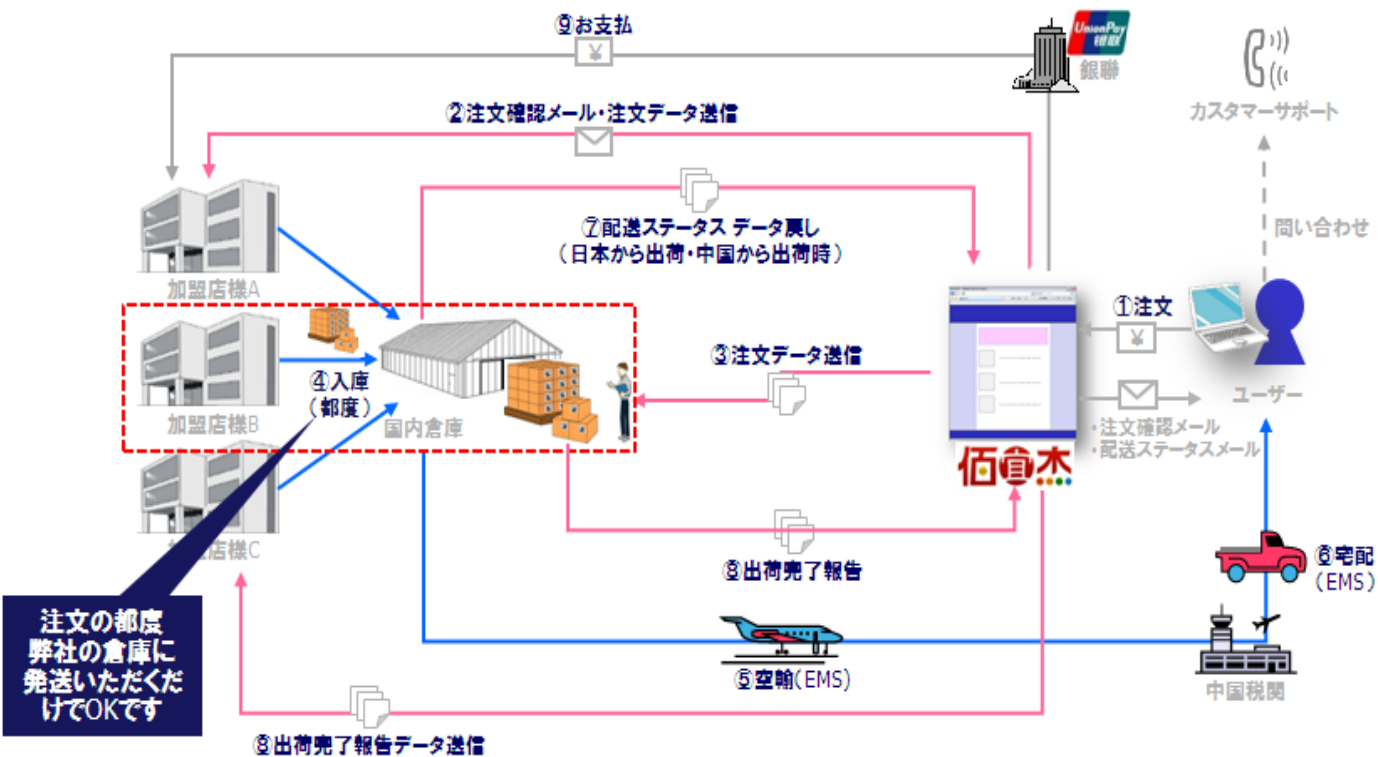
- ・外国人旅行者向けの日本
店舗情報、予約サイト
(商取引は、オンサイトで)

フェーズ0 (市場調査)

- ・海外市場動向調査
- ・中国ユーザ動向調査

中国向けECモール「佰宜杰.com」(バイジェイ)

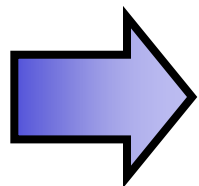
決済に加え、翻訳から物流までトータルで支援



① 言葉の壁

② 物流の壁

③ 決済の壁



販売者(出店者)は、商品と商品データのみの準備で中国向け販売が可能

杰街同步(ジェイジェストリート)の出店増加

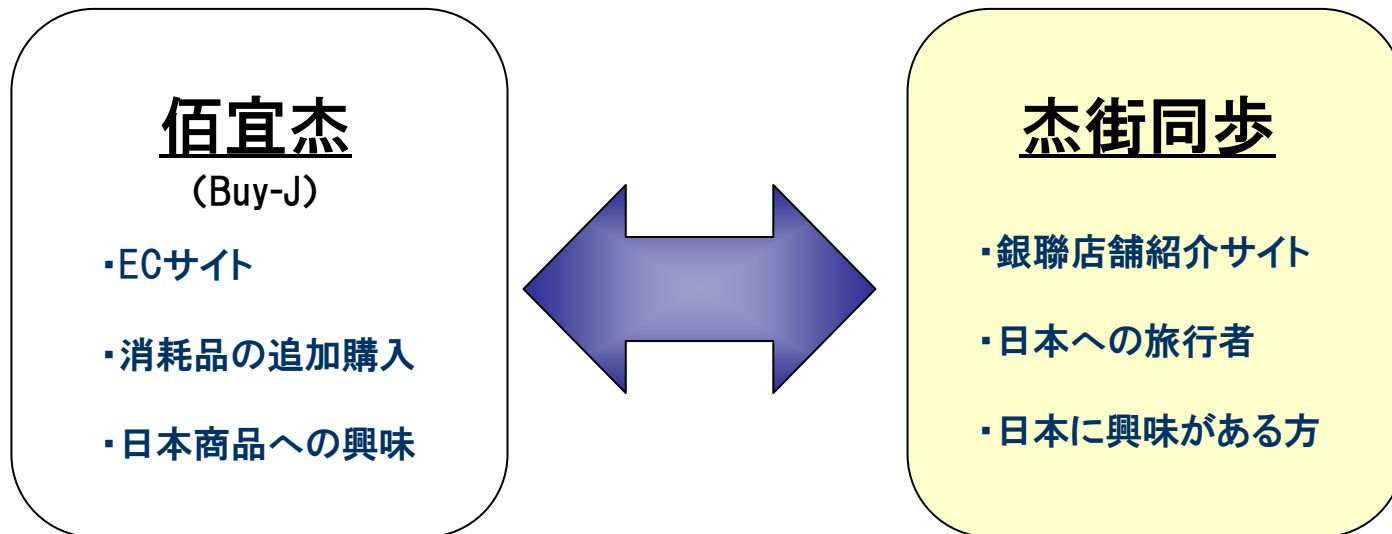
中国人旅行者を対象に、銀聯利用可能店舗を紹介

The screenshot shows the website's header with the title '杰街同步 银联日本加盟商户指南' (Jie Street Synchronization UnionPay Japan Affiliated Merchant Guide) and the tagline '在日本购物之前的必见网站' (Must-see website before shopping in Japan). It includes a UnionPay logo and navigation links like '常见问题', '关于我们', '使用规则', '联系我们', and '网站地图'. Below the header are category buttons: '首页', '高档百货', '数码家电', '男女服饰', '日常生活', '健康·美容', and '旅馆·美食'. The main content area features a large image of Ginza buildings and a news section with dates and headlines. A red cloud-shaped callout box highlights the text: '主な参加企業' (Main participating companies) followed by 'ヨドバシカメラ様', 'マツモトキヨシ様', and '東急ハンズ様 など' (Yodobashi Camera, Matsumoto Kiyoshi, Tokai Hanzu, etc.). At the bottom, there is a promotional banner for UnionPay cards: '在日购物最实惠, 最便利的银联卡!' (Most cost-effective and convenient UnionPay card for shopping in Japan!) and '加盟商户数继续扩大中! (截至2007年10月约8000商户)' (Number of affiliated merchants continues to expand! (as of October 2007, approximately 8000 merchants)).

2009年7月の観光ビザ(査証)解禁に続き、要件の緩和検討など観光政策が後押し

両サイトの相乗効果

ユーザー層が近く、認知度・トラフィック向上に効果

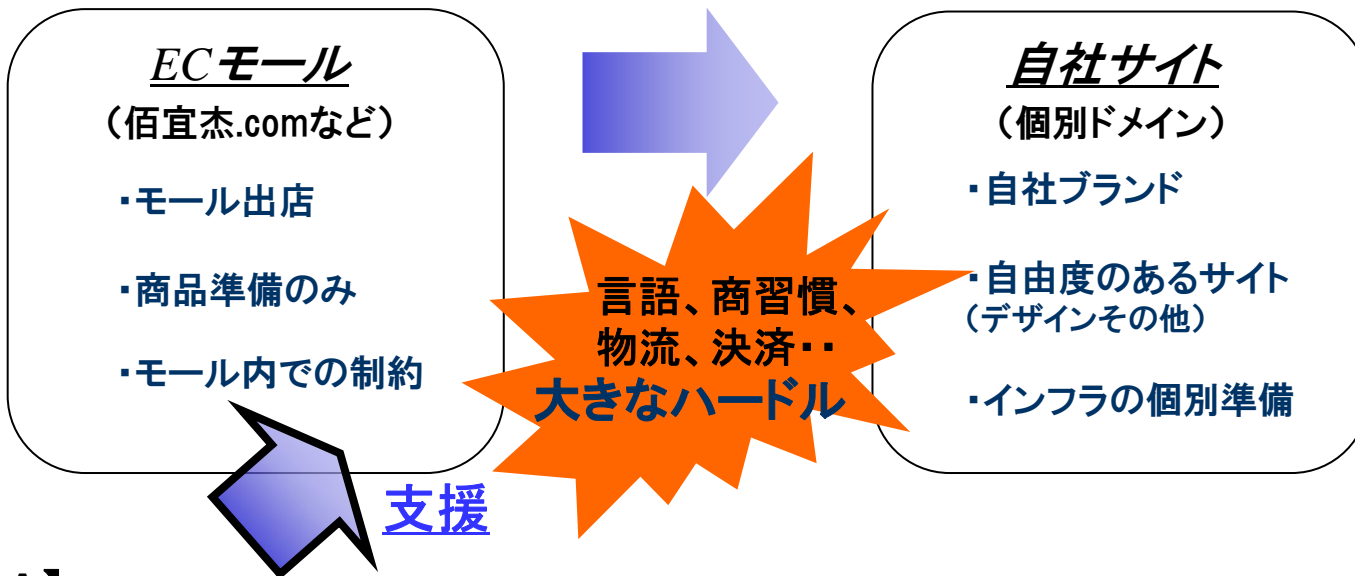


出店者募集活動において、決済事業ともシナジー

ECAA (E Commerce for Asia Alliance)

アジア向けEC事業者を支援するコンソーシアム

～ECの各プロセスに対応できる、幅広いパートナーとの協業を実現～



【ECAA】(E Commerce for Asia Alliance)

- ・有力なECインフラ提供企業16社にて共同設立。現在34社に拡大。
- ・顧客企業が自社でまかなえない部分を、各プロセスごとに参加企業が相互補完
- ・それぞれの顧客企業にあわせたパッケージプランの提案など、海外向けEC展開を支援

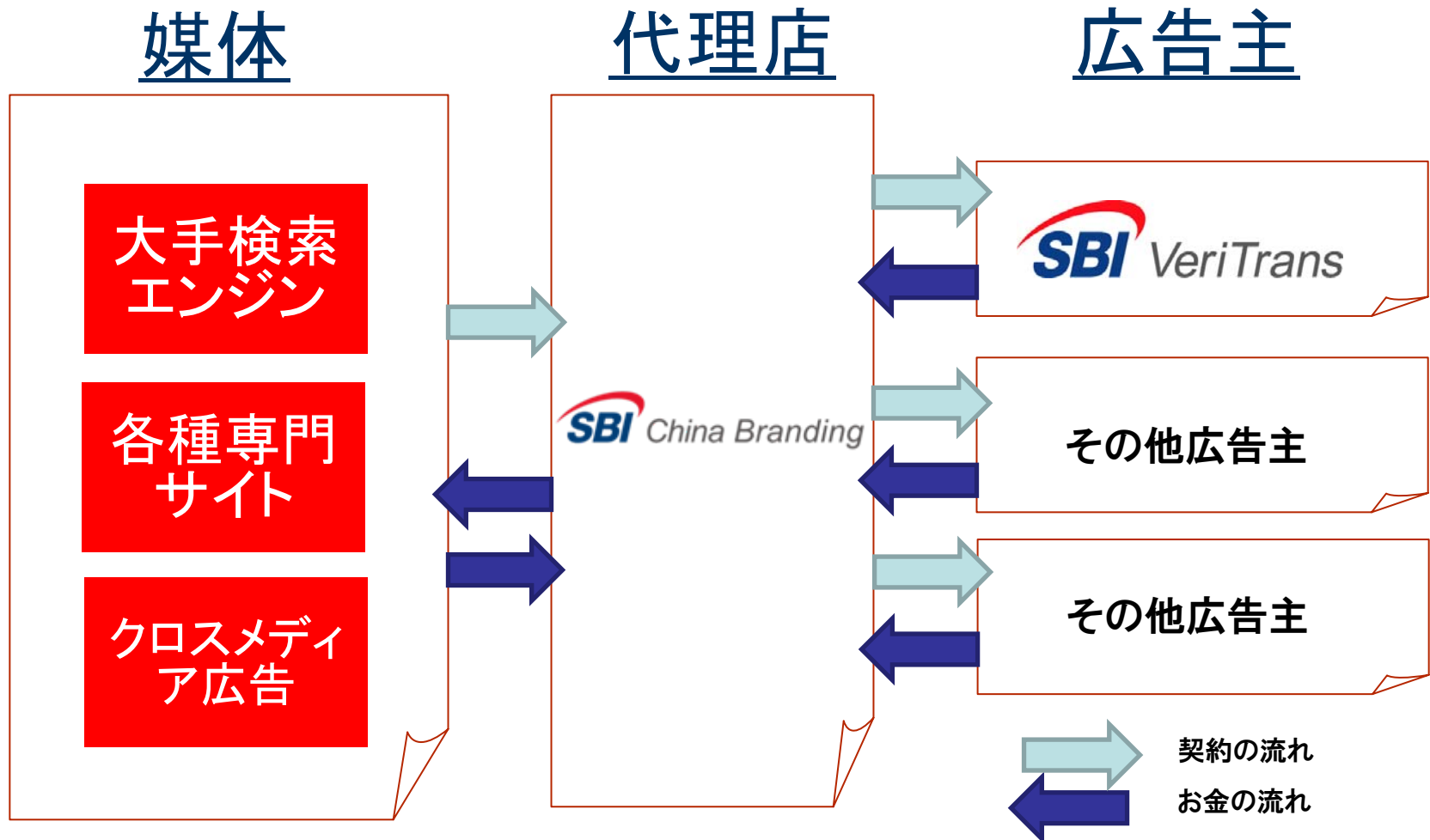
主な参加企業: ANA、日本郵政(輸送)、クララオンライン(サーバホスティング)、ラック(セキュリティ)・・・など

SBIチャイナブランディング株式会社の 概況について

(連結子会社： 出資比率100%)

日本企業の中国向け各種活動をサポート

商標登録、認知度向上、会員募集で経験と実績

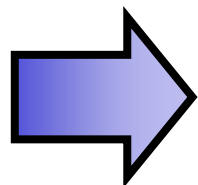
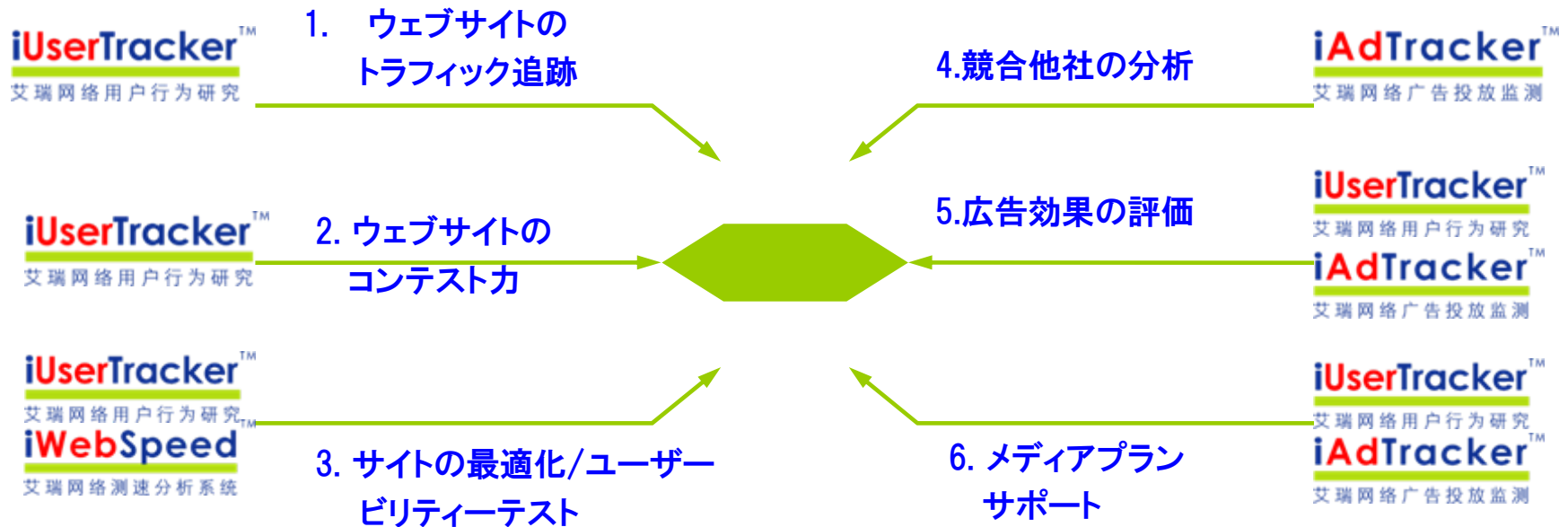


SBIリサーチ株式会社の 概況について

(連結子会社： 出資比率66.7%)

ネット調査にとどまらない各種ソリューション

上海艾瑞市場諮詢(中国iResearch)社の事業を元に、
日本企業に向けた中国情報・サービスの提供



日本企業にとって、

iWebSpeedTM
艾瑞网络测速分析系统

のニーズは高い

第3部

中期経営計画について

2008年6月発表の事業戦略

「連続的な成長」に「非連続な成長」を加える

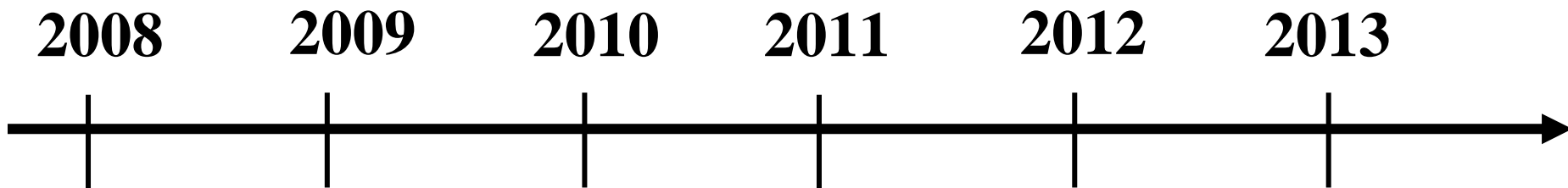
① 総合決済サービスプロバイダ化

- ・ 各決済の充実と有機的な連携
- ・ 業界再編 と 国際展開

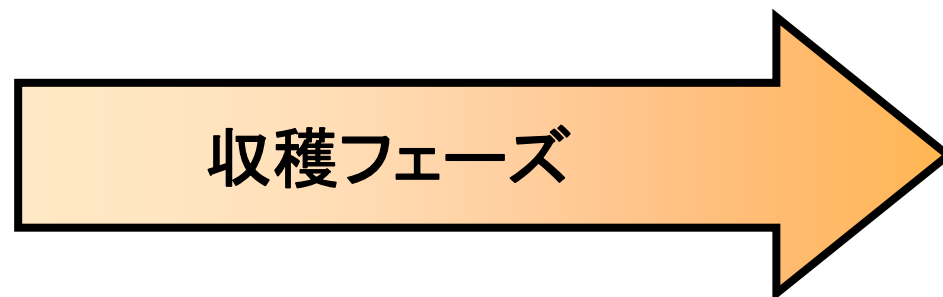
② 総合ECインフラサービス事業者化

- ・ 既存クライアントへのクロスセル強化
- ・ 決済サービスとの融合 及び 連携

今後3年間の各事業年度の位置づけ



- ・広告関連事業
- ・海外事業
- ・次世代システム(3G)

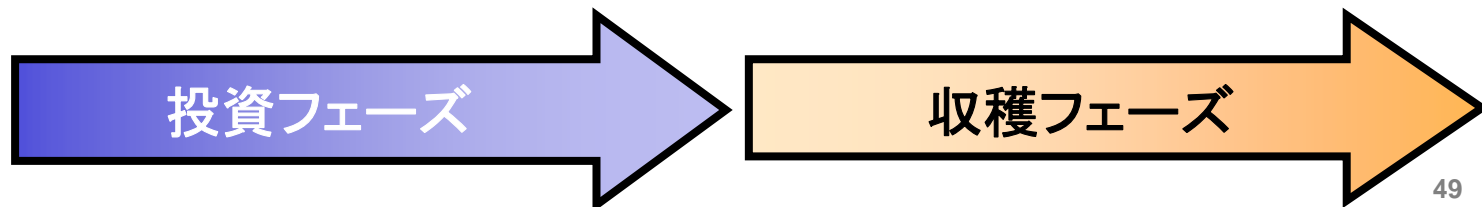


今後3年間の業績予想・計画

収益倍増(売上100億円、経常20億円)を目指す

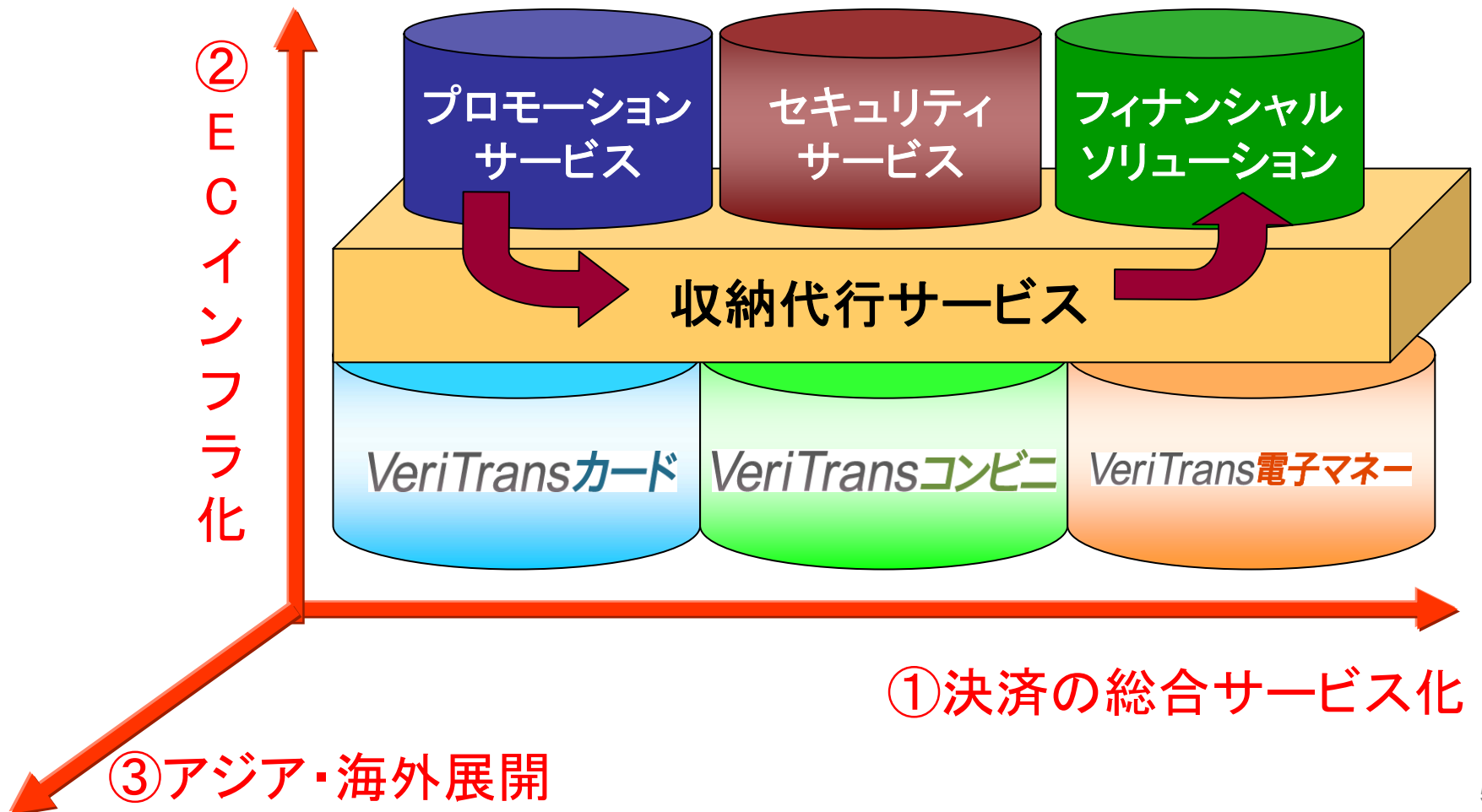
	2010年3月期 実績	2011年3月期 予想	2012年3月期 計画	2013年3月期 計画
売上高	5,024	5,700	7,250	10,000
		+13.5%	+27.1%	+37.9%
経常利益	1,051	1,160	1,450	2,000
		+10.3%	+25.0%	+37.9%

(単位:百万円)



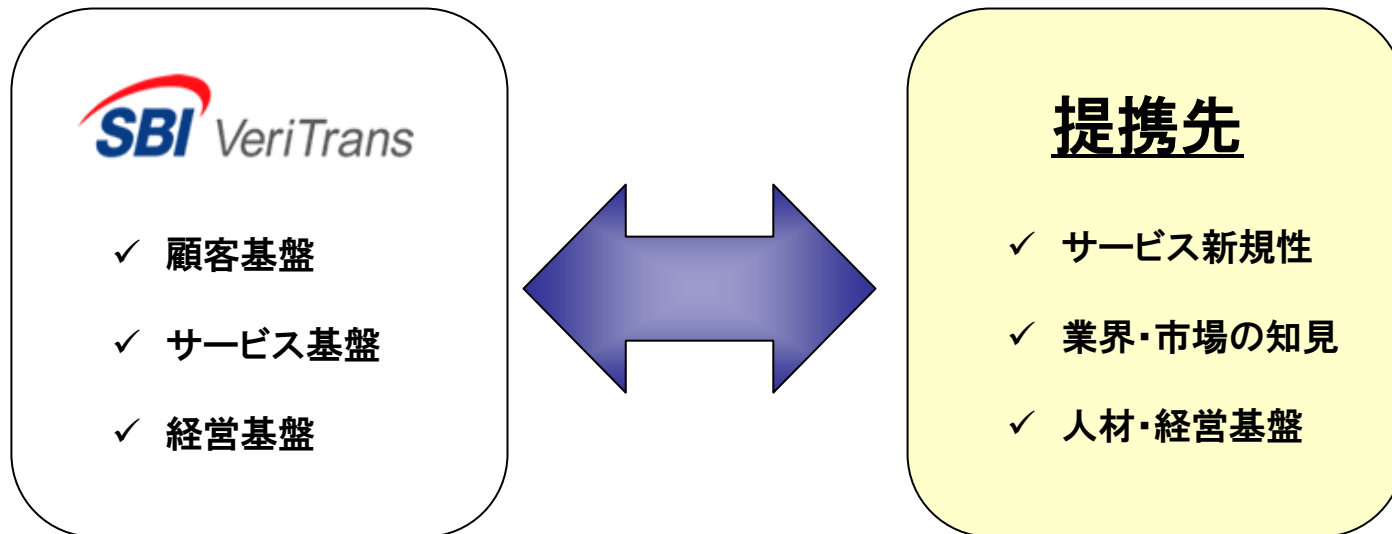
三次元での成長を目指す

「総合決済」「ECインフラ」「アジア・海外展開」



M&Aの積極活用を検討・実施

互いの強みを融合し、「早期の収益化」を図る



シナジーを発揮し、アウトプットを最大化

2011年3月期 業績見通し

(百万円)

		2010年3月期 実績	2011年3月期 予想	増減率(%)
連結	売上高	5,024	5,700	13.5
	経常利益	1,051	1,160	10.3
	当期利益	613	680	10.8
単体	売上高	4,813	5,000	3.9
	経常利益	1,026	1,050	2.3
	当期利益	591	630	6.6

連結での2ケタ成長は維持しつつも、積極的な投資を実施

配当について

業績向上に伴い、増配を継続予定

2009年3月期: 1株あたり**600円**の配当 (配当性向 17.8%)

2010年3月期: 1株あたり**700円**の配当 (配当性向 18.7%)

2011年3月期は、**年間800円**に増配予定



株主還元と成長事業への再投資を両立

2010年3月期 決算説明会サマリー

① 連結・単体ともに、過去最高収益を更新

- 売上高は前年比14.1%増、経常利益は同11.6%増(連結)
 - EC市場の好調により、決済事業が順調に拡大
-

② 次世代(3G)システムとM&Aで業界再編を主導

- 業界再編を視野に、圧倒的な機能・コスト競争力
 - 非決済分野においても、M&Aを効率的に活用
-

③ 中期経営計画(2010-2013)を発表

- 「総合決済」「ECインフラ」「アジア・海外展開」の三次元成長
- 3年後の売上・利益の倍増を目指す

<https://www.veritrans.co.jp/>

<http://www.eCURE.jp/>

<http://www.SBICB.com/>

<http://www.SBI-NAVI.co.jp/>

<http://www.SBI-Research.jp/>

<http://www.buy-j.com/>

<http://www.jj-street.com/>